

(様式4)

校種	小・中 どちらかに○	学校番号	65	学校名	宇都宮市立田原小学校
----	---------------	------	----	-----	------------

令和7年度 健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食育・安全）に関する主な実態

- (1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから
- ・肥満傾向児は、新3年、新2年女子において、栃木県平均及び全国平均を上回っている。
 - ・学年が進むにつれ、視力低下児童の増加傾向が見られる。
 - ・むし歯のない児童の割合は87.7%という結果であった。歯みがき習慣の定着が伺える。
 - ・元気っ子健康体力チェックについて、令和6年度の結果は以下の通りであった。
- ア. 新5年生は男女ともに全国平均を上回っている種目が多く、非常に優れているという評価であった。
- イ. 女子は多くの学年で全国平均と同等もしくは上回っているという結果であった。一方で、男子は、全国平均と同等もしくは下回っている学年が多いことから、男子の体力の向上を目指していく。
- (2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから（※体力・保健・食育・安全について、それぞれ記入する。）
- ・1日の運動・スポーツの実施時間は、「0分～1時間」が全体の63%と一番多い。
 - ・毎日朝食を食べている児童は93%であった。朝食を時々食べない児童も7%いる。
 - ・健康や安全に生活をしている児童は、92%であった。
 - ・決まりやマナーを守っている児童は、95%であった。
 - ・寝る時間は22時までに寝ている児童が53%、23時以降に寝ている児童は17.5%であった。
- (3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から
- （※体力・保健・食育・安全について、それぞれ記入する。）
- ・体育の授業に、意欲的に取り組む児童が多い。
 - ・元気っ子健康体力チェックの結果をもとに、各学級の実態に応じて、補強運動を取り入れている。
 - ・6年生の班長がリードし、異学年交流活動として縦割り班遊びをしている。
 - ・体育的行事では、自発的・自治的な活動を助長する支援を取り入れている。
 - ・養護教諭と連携した保健に関する授業を実施している。
 - ・栄養職員と連携した食育に関する授業を実施している。
 - ・避難訓練や引渡し訓練を行い、緊急時の対応について定期的に確認している。
 - ・登下校や自転車での危険を確認するため、交通安全教室と4年自転車免許授業を実施している。

2 今年度の重点目標

- ◇ 自分自身を見つめて、よりたくましい自分へ
健やかプロジェクト「体力の向上・安全教育」「保健教育・食育の推進」
- ・体育の授業における運動量の確保、休み時間における外遊びの推奨、目標設定とスモールステップによる運動技能の習得と意欲の向上等、体育的活動の充実により体力の向上を図り、健康な生活を実現する力を育む。
- 児童の実態や傾向の分析・把握をもとに、健康・体力・食に関する指導を統合した健康指

導の充実を図り、9年間を通して望ましい生活習慣を身に付けさせる。

- ・ 学習と生活を関連付けた体験的活動の充実により、学習内容を日常生活に活かすことができる可能性に気付かせ、「自らより健康的で安全な生活を創造する力」「自らの命を守るための危険予測・回避能力」を育成する。

3 今年度の取組（「第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画」に関する取組は文頭に★、

「令和7年度指導の重点」に関する取組は文頭に□）

- ・ 給食週間の実施（1月）
- ・ 食育だよりの発行（通年）
- 「食に関する年間指導計画」に基づいた各教科、学級活動における指導（通年）
- ★ 10月 親子給食、7・1月 食事マナー週間、1月 給食週間に合わせた栃木県郷土料理の紹介及び食に対する感謝の念を育てる指導
- 地域学校園の小中学校が連携して、「お弁当の日」の計画、実施を進める（年2回）。また家庭との連携を図り、食育の啓発を図る（通年）。
- ・ 給食の時間において、準備から後片付けの実践活動を通して計画的・継続的な指導を行うことにより、児童に望ましい食習慣を身に付けさせる。

（2） 健康の向上

- ★ 保健だよりや校内掲示板における、健康的な生活習慣を身に付けるための情報の発信
- 健康診断事後措置の徹底（通年）
- 養護教諭と学校栄養士による生活習慣病予防に関する指導の充実（へるプロの実施）
- ・ 基本的な生活習慣の育成（通年）
- ・ 保健委員会を中心とした感染症予防に関する活動や保健に関する広報活動等の推進
- ・ 歯科保健指導の充実（フッ素入り歯みがき剤による歯みがき指導）
- ・ 保護者と連携した家庭での手洗いうがい歯みがき励行（通年）
- ★ 心身に健康問題をもつ児童の早期発見とチームによる指導、スクールカウンセラー及び関係各機関との連携（通年）
- ★ 保健教育における養護教諭や外部講師との連携

（3） 体力の向上

- 元気っ子健康体力テスト結果の家庭への伝達
- 元気っ子健康体力テスト実施前後におけるたより発行での家庭への運動の推進
- ★ 体育の授業におけるミニマム達成に向けた運動の充実
- ★ 体力づくり活動の計画的、継続的な実施
- ★ 外遊びの奨励（業間休みの活用）
- ・ 縦割り班遊びの実施（ロング昼休みの活用）
- ・ 特別活動との連携（児童会活動・委員会活動が中心となった体力作り）
- ・ 教科体育における運動量の確保
～明確な目標設定とスモールステップによる各運動技能の習得による意欲の向上～
- ・ 各種運動の指導の充実、指導資料の有効活用
- ・ 体づくりの運動の指導の充実
- ・ 補強運動の充実と継続的な体力作り
- ★ 水泳、なわとび等における検定による能力の把握と児童の意欲・態度の向上推進
- ・ 市陸上大会における地域学校園3校合同練習会・プレ大会の開催

（4） 安全の向上

- ★ 交通安全教室（10月）、災害を想定した避難訓練（5月、9月）、引渡し訓練（6月）
- ★ 不審者を想定した避難訓練の実施（12月）
- 子ども自転車免許事業（4年生、11月）
- ・ 安全点検の実施（通年）

(5) 家庭・地域との連携協力

- ・ 保健だより・食育だよりの発行(毎月発行)
- ・ 学校保健給食委員会の開催(1 2月)
- ・ 教職員、地域ボランティアによる防犯パトロールの実施(通年)